

器 09 医療用エックス線装置及び医療用エックス線装置用エックス線管
一般医療機器 汎用 X 線診断装置用非電動式患者台（40654000）

特定保守管理医療機器（設置）DRTECH EXSYS LLD リーダー撮影台

形状・構造および原理等

2、寸法および質量

最大奥行	803.4 mm
質量	130kg

1、基本構成

NO	ITEM
①	長尺用 X 線平面検出器
②	握り棒
③	支柱部
④	鉛定規
⑤	鉛定規ホルダー
⑥	上下ロック
⑦	サポートレール
⑧	ブッキーハンドル
⑨	支柱台上下ロック
⑩	角度調整用ロック
⑪	回転ロック

3、原理

長尺用 X 線平面検出器（別売）を装着し、手動にてポジショニングができ、X 線発声装置（別売）と組み合わせて、長尺などの X 線撮影に使用する。

【使用目的または効果】

X 線画像診断を目的とする長尺撮影に際し患者の体位の調整及び保持を行う。

使用方法

【ブッキー本体】

1. 本製品を、患者の身長に合わせて設定し、上下ロック装置をロック位置に固定する。
2. 場合によっては 90 度回転して使用する事ができる。

3. 本製品を90度回転させた後は、回転ロック装置ロッカーに固定する。

【サポート部】

1. 高さを位置に合わせて設定し、サポートの上下装置ロック装置をロック位置に固定する。
2. 場合によっては90度回転させて使用する事もできる。
3. 支柱を90度回転させた後は支柱回転ロック装置をロック位置に固定する。

使用上の注意

1. 本装置を使用する前に、すべてのロック装置がロックされていることを確認してください。機器が安全にロックされていない場合、機器が損傷したり、人が重傷を負う可能性があります。
2. 本装置の高さを最大限に下げると足が挟まる可能性がありますのでご注意ください。ブッキーを調整する際は、ブッキー後部のハンドルを握って使用してください。
3. ブッキーを回転させて使用する場合は、先にサポート部を縦方向に回転させてから使用してください。支柱を回転させずにブッキーを回転させると、ブッキーと支柱が衝突する危険があります。
4. サポートの上下ロックを解除する場合、解除する前に、サポート部を持ってロックを解除してください。サポートの上下ロックを解除すると、サポートが落下する危険があります。
5. 鉛定規は落下すると破損の危険がありますので、使用しないときは本体後部の鉛定規ホルダーに取り付けて保管してください。
6. 装置を使用した後は、湿らせた布でカバーとパネルを拭いてください。必要に応じて、承認された洗浄剤を使用して、汚れ、ほこりを取り除きます。部品を損傷したり変色させる可能性のある洗浄剤は使用しないでください。
7. 消毒液を機器に直接スプレーしないでください。機器の故障や損傷の原因となり、重大な

事故につながる可能性があります。

【製造販売業者】

株式会社 DRTECH In Japan
東京都文京区水道2-10-10
小椋ビル2階

【製造業者】

DRTECH Corporation
大韓民国